

活 用 事 例	愛知県豊橋市立牛川小学校	鈴木康弘校長
活用事例タイトル	ぼくたち ちびっこ建築家！～ミニカーの走る町をつくろう～	
対象授業科目/活動	図工	
授業または活動の概要(目的、実施時期、授業の場合教科名や単元名、対象学年、参加人数、ICTの使用局面など)	【単元名】 ぼくたち ちびっこ建築家！～ミニカーの走る町をつくろう～ 【授業者】 山本有記教諭 【対象学年】 小学 2 年 【ICT 使用場面】 本学級は、図工の時間を楽しみにしている子が多く、熱心に取り組む姿がよくみられる。ミニカーづくりでは、制作中に出た悩みを学級で取り上げ、アイデアを出し合うことで、よりよい作品づくりをすることができた。この経験により子どもたちは、お互いの意見を参考にすることで、よりよい作品づくりにつながることを学んだ。放課は多くの子がミニカーを走らせて遊ぶ姿が見られ、自分が作ったミニカーに愛着をもっていることがわかった。更に自分たちの思いを表現させるために、自分の大好きなミニカーが走る町をつくる。 子どもたちは、自分たちが目指す町づくりに向かって前時までに工夫を凝らしてきた。本時では、色、材料、強度の工夫が見られた町を紹介する。自分たちのつくった町とくらべながら、作品のよさに気づかせたい。そして、自分の作品に生かそうと意欲を持って制作に取り組ませていきたい。発表や発言時には自分の思いをわかりやすく説明するために、また各自のこだわりや工夫、思いを全体で共有するために、大型テレビに作品を映したり、町の部分をタブレット端末に映したりする。	
ICT 活用により期待できる効果 ICT 活用のねらい	【単元の目標】 ・身近材を集めて車や道路、建物をつくることを楽しもうとしている。(関心・意欲・態度) ・自分がイメージした車や町をつくるために、材料の特性や形を生かすことができる。(発想や構想の能力) ・材料や用具、接着剤の使い方を工夫しながらつくることができる。(創造的な技能) ・友達の作品のよさに気づくことができる。(鑑賞の能力)	

1 題材名 ぼくたち ちびっこ建築家! ~ミニカーの走る町をつくろう~ (本時11/14)

2 題材の目標

- ・ 身近材を集めて車や道路、建物をつくることを楽しもうとしている。(関心・意欲・態度)
- ・ 自分がイメージした車や町をつくるために、材料の特性や形を生かすことができる。(発想や構想の能力)
- ・ 材料や用具、接着剤の使い方を工夫しながらつくることできる。(創造的な技能)
- ・ 友達の作品のよさに気づくことできる。(鑑賞の能力)

3 題材の構想 14時間完了(※支援・留意点 ◆ICT活用)

粘土立体チャンピオン①

立体遊び

○高いタワーと、卵の形から変形させた不思議な生き物をつくる。

- ・ ぼくのチームのタワーチャンピオンはTちゃんだ!
- ・ 卵の形を指でつぶしたりつまんだりすると、いつの間にか怖いモンスターに変身したよ

砂場であそぼう②

○山やトンネル、川をつくって遊ぶ。

- ・ 水をかけると砂が固まるよ
- ・ 山に穴をあけてトンネルをつくるぞ! 水を流しちゃおう、川だ!

すごいミニカーをつくろう④

○箱にいろいろな材料を接着して車をつくる。

- ・ 筒は大砲になるぞ! 強そうだ!
- ・ うさぎの車だよ、かわいくしよう
- ・ ストロウの旗がうまく立たないよ、どうしよう

○友達の作品のよいところみつけや、お悩み相談をする。

- ・ おみくじが入っているなんておもしろいな
- ・ Rくんみたいにストローを差し込んで旗を立てよう
- ・ もっとミニカーを走らせて遊びたいな

ミニカーの走る町をつくろう⑥(本時4/6)

○建築家ワッペンをつくる。

- ・ かわいいマークをワッペンの中心にかくよ
- ・ 早くぼくたちの町をつくりたいな

○似た町をつくりたいメンバーで4、5人の小グループをつくり、段ボール上にいろいろな材料を使って道路と建物をつくる。(本時)

- ・ 大きなタワーは、何を使ってつくろうかな
- ・ 黄色い屋根の町にするよ
- ・ 箱を置いて、坂道をつくったよ

町にミニカーを走らせよう①

○他のチームの町とつなげて町を広げ、ミニカーを走らせる。

- ・ うわあ、すごく広い町だ! 早くミニカーを走らせたい!
- ・ Bちゃんの町は、いろんなお店があっておもしろいな
- ・ 高いペットボトルタワーがあるぞ、かっこいい!

○隣のクラスの友達を町に招待する。

- ・ ぼくのうしタウンへようこそ! 楽しんでいてね
- ・ 自慢の高速道路をぜひ通ってね
- ・ この建物には車の入る車庫があるから入ってみてね

4 本時の授業について

本学級は、図工の時間を楽しみにしている子が多く、熱心に取り組む姿がよくみられる。ミニカーづくりでは、制作中に出た悩みを学級で取り上げ、アイデアを出し合うことで、よりよい作品づくりをすることができた。この経験により子どもたちはお互いの意見を参考にすることで、よりよい作品づくりにつながることを学んだ。放課は多くの子がミニカーを走らせて遊ぶ姿が見られ、自分がつくったミニカーに愛着をもっているこ

※立体感覚を養うために、粘土や砂場で遊ぶ活動を導入部に設定する。

※子どもが思いに合った材料を見つけることができるように、さまざまな形の材料を集めておく。



※町に走らせることを見据え、車のサイズを20×2.0cm以内に指定する。

◆全員がタイヤづくりを円滑に行えるように、材料を同じものにし、手本をテレビに映しながら作り方の説明をする。

【教師説明】

※観点を決めて毎時間ふり返りを書かせることで、次時への課題を明確にしたり意欲づけをしたりする。

※制作の途中で友達の作品のよいところを見つけることで、よりよい車や町づくりへのヒントとする。

※車づくりの工夫を褒め、1級建築士ワッペンづくりに取り組むことで、次に行う町づくりへの意欲をもたせる。

◆町たんけんでの建物の様子を思い出させたり、都会、田舎、港町、色で統一された町や高速道路などの写真をテレビに映して紹介したりすることで、町のイメージを膨らませる。

【情報共有】

◆全員が共通理解できるように、他の子の作品のよいところや、自分の作品のうまくいったところをタブレット端末で拡大してテレビに提示する。

【情報共有】

◆町づくりへの意欲を高めるために、ミニカーにWebカメラを取りつけ、車から眺めた町の様子をテレビに映す。【興味関心】

※これまでの制作をふり返り、制作に達成感や喜びを感じることができるよう、題材のまとめとして町をつなげてミニカーを走らせる。また、隣のクラスの友達を町に招待する活動を設定する。

とがわかった。更に自分たちの思いを表現させるために、自分の大好きなミニカーが走る町をつくる。

子どもたちは、自分たちが目指す町づくりに向かって前時までに工夫を凝らしてきた。本時では、色、材料、強度の工夫がみられた町を紹介する。自分たちのつくった町とくらべながら、作品のよさに気づかせたい。そして、自分の作品に生かそうと意欲をもって制作に取り組ませていきたい。発表や発言時には自分の思いをわかりやすく説明するために、また各自のこだわりや工夫、思いを全体で共有するために、大型テレビに作品を映したり、町の部分をタブレット端末で大型テレビに映したりする。

(1) 目標

・ 他のグループの町のよさに気づき、自分の町に生かそうと意欲をもって制作に取り組むことができる。

(2) 準備

教師：タブレット端末 PC 材料バンク キリ 段ボールカッター ふり返しカード

児童：作品 タウン自慢ワークシート はさみ 接着剤

(3) 展開

時間	学習活動	※支援・留意点	◆ICT活用	☆評価(方法)
	1 町づくりの様子をふり返る。 ・ こんな風に町ができていったんだ ・ おもしろそうな町だな			※1級建築士ワッペンをつけることで、意欲づけをする。 ◆自分たちが作った町ができあがっていく様子をパワーポイントによる連続写真で紹介し、意欲づけをする。【興味関心】
3	2 タウン自慢を聞き、友達の町と比べて感じたことを話す。 友達の町と比べてみよう			※自信をもってタウン自慢の発表ができるように、事前にワークシートに自慢を書かせる。 ※色、材料、強度の工夫を取り上げ、今後の制作に生かすように声がけをする。 ◆発表に集中できるように、また全員が共通理解できるように、車中から眺めたうしタウンの動画をテレビに映し、指し示しながら説明をする。【情報共有】 ◆意見の中で全体に広めたい内容のものは、タブレット端末で大型テレビに映し、情報を共有できるようにする。【情報共有】
	うしタウンA 黄色い町 わたしたちの町の屋根はすべて黄色です この町には黄色いものや食べ物がいっぱいあるんだよ 色づかい	うしタウンB 高速道路の通る町 速い車は高速道路を通ってね 段ボールの内側のギザギザした所を道に使ったよ、メロディロードさ 材料の工夫	うしタウンC ジャンボタワーの見える町 この町の道路を通ると車の中からタワーが見えるよ 底を切ったペットボトルを積み重ねたよ じょうぶさ	
15	3 タウン自慢を生かしてグループで町づくりをする。 うしタウンをパワーアップさせよう	・ ぼくらのうしタウンも色紙を使って色をつけたいな ・ 段ボールを2枚に剥がすとおもしろいな ・ わたしたちの町にもじょうぶで高い建物を建てたいな		☆自分たちの町と比べながら友達の町のよいところを見つけ、自分の制作に生かすことができたか。(発言・様子・作品) ※安全に制作できるように、前時までの授業で使い方の指導をしたキリや段ボールカッター、接着剤の使い方を再確認する。
40	4 今日の制作のふり返りをする。 ふり返りをしよう	・ 色紙を使ってカラフルな建物にしたら町が明るくなったよ ・ 次回は川と湖をつくりたいな、材料はどうしようかな ・ 今日はじょうぶな道路づくりに力を入れたよ		☆自分たちの考えた町をよりよくするために、意欲をもって制作に取り組むことができたか。 (様子・作品・ふり返しカード)